



早いもので、令和5年度も4か月が過ぎ、夏休みとなります。今年の夏はすでに暑い日々が続いており、体にもとても厳しい状態です。この暑さの中でも専門実習や部活動など、元気に取り組んでいる生徒の姿には感動します。しかし、保健室でクールダウンをする生徒がいることも事実です。様々な活動でこまめな休憩や水分補給を促してはおりますが、下校後など、普段より少し体調に気を配っていただくと幸いです。暑い夏休みをしっかりと乗り越えて、夏休み明け、こうよう祭に向けて取り組んでいきましょう。

職場実習 終了!

2年生、3年生の職場実習もほぼ終了し、1年生の職場見学も終わりました。事後学習では、自分で行った作業の様子や、ほめられたこと、アドバイスを受けたことなど、一人ひとりしっかりととらえていました。「アドバイスを受けたことは、チャンスです。修正することで次の実習では自分の良い点として変えることができます。」そのような話をしました。後期の実習は、1年生は初めての実習、2年生は実際の就職につなげていく実習、3年生は最後の調整の実習となります。今は少しリラックスして、秋の実習に備えましょう。

夏休みの生活 について

夏休みは普段できないことを行ったり、新しいことを始めたりなど、生活の幅を広げるにも良い機会となります。ぜひいろいろなことに取り組んでください。反面、様々な誘惑も生じる時期です。時には「断る勇気」「逃げる勇気」も必要です。何より心身ともに安心安全を第一に過ごしてください。

なお、緊急な要件がある場合は、平日の8時30分から17時の間に学校にご連絡ください。8月10日から17日は学校閉庁日のため電話がつながりません。その期間の緊急の要件については教育委員会特別支援教育課 045-671-3958 にご連絡ください。

市P連へ 要望書提出

横浜市 PTA 連絡協議会 特別支援学校部会を通じて、令和5年度の教育委員会への本校からの要望書を提出しました。検討できる期間が短かったため、PTA役員の方を中心にご意見をいただき、次の3点にまとめました。例年回答があるのは年度末から新年度当初となっています。回答が来ましたらご報告します。なお、学校で対応が考えられるものについては、検討していきます。

① 崖のり面の改修及び通用階段の急こう配の改修

本校の周囲は高い崖に囲まれており、授業中に災害が起きた場合、生徒や校舎に甚大な被害が出る恐れがあるため、早急な対応を要望します。あわせて、生徒が通常登下校に利用している通用階段がこの崖に面しており、かなり急こう配となっています。安全の確保のため、勾配を緩めるような方策をお願いします。

② 作業療法士や言語聴覚士等の専門家の公費配置

本校の生徒は様々な専門家からアドバイスを受けることにより、安心して過ごせるよう成長していくものと考えます。作業療法士や言語聴覚士等の専門家の配置もお願いします。

③ 高等特別支援学校への理解の促進

知的に障害のある生徒の後期中等教育の場は、サポート校や県立のインクルシブ校など広がりを見せており、選択の幅も広がってきています。本校でも学校を知ってもらう場を設定していますが、教育委員会としても中学校や保護者に対し、高等特別支援学校の魅力などの正確な情報と、進学することへの理解を進めていくような手立てをより進めていただくよう希望します。

ちゅうこうせい

そうだん

「中高生SNS相談@かながわ」

まずはここタップ



@619evfcw

どうろく
登録して
よかった

